

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		こども若者政策課
	02	01	01	06	01	

政策
若者の成長や自立を支える環境づくりの推進

政策の内容

こども・若者総合相談センターにおいて、若者が相談しやすい環境を提供するとともに、個々の状況に応じた伴走型の支援や居場所づくりなどにより成長や自立を支え、未来の浜松を担う若者を支援します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15	3.17				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

・2024年10月に開設した「浜松市こども若者総合相談センターわかばプラス」において、こども・若者本人やその家族等から様々な方法で相談を受け、必要な情報の提供、助言を行うとともに、個々の若者等の状況に応じて自立と成長に必要な支援を提供している。
 ・学校、関係機関・団体、市民等に対する効果的かつ継続的な周知・広報の推進を図る必要がある。
 ・若者等の居場所に対するニーズを把握し、若者等が利用しやすい居場所を提供する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	45,084				
決算	44,700				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	1.8				
会計年度任用職員	0.6				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
こども若者総合 相談センター運 営事業	浜松市こども若者総合相談センターわかばプラスの運営 こども・若者やその家族の相談に応じ、必要な情報提供や、個々の状況に応じた必要な支援を行 い、その成長、自立を支えていく。	29,245
		29,244
若者支援地域連 携事業	社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者を支援するため、庁内外の関係機関・団体が連携を 図る。	867
		486
青少年活動デジ タル運営経費	こども若者政策課(青少年活動費)のデジタル関連事業 電話相談等に踏み切れない若者に対し、SNSを活用した相談を実施し、若者相談の充実を図る。	14,972
		14,970

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
わかばプラスの 相談実績(件)	面接、電話、オンライン 等でわかばプラスで相 談を受け付けた件数	日常生活に困難を抱えるこども・若者の成長・自立を支えるためには、広く相談を受け付ける必要があるため。 ※2024年10月開所であり、通年の実績が無いため	目標値	-	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	-	1,835				
			達成率	-	153%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
継続的支援の提供回数(回)	わかばプラス継続的支援対象者への各種支援の提供回数	継続的支援対象者に対し、必要な支援(電話・面接・訪問・同行支援・居場所等)を適切に提供することで、継続的支援対象者の課題を解決する。 ※2024年10月開所であり、通年の実績が無いため	目標値	-	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績値	-	1,547				
			達成率	-	155%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
継続的支援対象者のうち、 相談解決・改善状況に至っ た人の割合(%)		わかばプラスを利用した人 のうち継続的支援対象者 が、相談解決や改善状況に 至った方の数 ※2024年10月開所であり、 通年の実績が無いため	実績値	-	57%					60%
			達成率	-	95%					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
こども若者総合相談センター運営事業	浜松市こども若者総合相談センターわかばプラスの運営 こども・若者やその家族からの相談1,835件に応じ、うち、若者本人からの相談は約4割であった。また、若者の居場所を年に21回開設するなどにより、若者に対して、必要な情報提供や、個々の状況に応じた必要な支援を行い、その成長、自立を支えた。	引き続き、若者等の個々の状況に応じた必要な支援を行う。また、学校等への出前講座や居場所の充実を図っていく。
若者支援地域連携事業	社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者を支援するため、こども・若者支援地域協議会の代表者会議を1回、実務者会議を2回、個別ケース検討会議、実務者等を対象とした研修会を2回開催するなどにより、庁内外の関係機関・団体との連携を図った。	引き続き、社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者を支援するため、こども・若者支援地域協議会、研修会、合同相談会を実施する。
青少年活動デジタル運営経費	こども若者政策課(青少年活動費)のデジタル関連事業 電話相談等に踏み切れない若者に対し、SNSを活用した相談を実施し、1,267件(うち9割が若者本人から)の相談を受け付け、若者相談の充実を図った。	引き続き、電話相談等に踏み切れない若者の相談に対応するため、SNS相談を実施し、相談体制の充実を図る。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

「浜松市子ども若者総合相談センターわかばプラス」については、高校生年代等の若者への広報活動、関係機関との連携強化を図ったことで、目標を上回る相談を受け付けることができた。 また、継続的支援対象者へ個々の状況に応じた伴走型支援を適切に実施したことで、相談解決・改善状況に至った人の割合は、概ね目標どおりであった。 引き続き、若者等の個々の状況に応じた必要な支援を行うとともに、学校等への出前講座や安心できる居場所を提供することで、若者の自立、成長を支えていく。
--